



相原中学校だより

第2号
H29. 5. 1

互いに成長していく関係こそが大切

校長 江戸谷 智章

『啐啄同機(そったくどうき)』という言葉があります。辞書でその意味を調べてみると、『啐(そつ)』には「ひな鳥が卵の中で、今から出るよとチュッチュッと声を出して、卵の内側からカラをつつくこと」という意味があり、『啄(たく)』には「親鳥が今まで温めていた卵がそろそろかえりそうだと察知し、外側から卵のカラをつつくこと」という意味があるとのこと。つまりそもそも、『啐啄同機』とは、「ひな鳥が内側からカラをつつく『啐(そつ)』と、親鳥が外側からカラをつつく『啄(たく)』が、同じ時期『同機(どうき)』に行われることによって、ひな鳥が卵から無事に生まれ出る」という意味があるとのことです。



ひな鳥が卵の内側から一生懸命になって、今から出るよと合図を送っても、親鳥がいっこうに見向きもしなかったり、また逆に、ひな鳥にはまだまだ生まれ出る準備ができていないにもかかわらず、親鳥が早く出ないさいと一方的にけしかけたのでは、これもまた悲劇です。親と子の両者の目に見えないけれど、絶妙といえるほどの息のあった営みで、一つの生命が生まれることになるのです。

このことは、日常の親子関係でもいえることではないでしょうか。親の要求と子どもの要求との間にすれ違いがあって、なかなか一致点が見いだせず、同一歩調で前進したくてもできないようなことがあります。大人は子どもをまだまだ経験未熟な半人前と考え、一方で子どもは大人を身勝手にわがままな存在と考える。大人も子どもも、自分の気持ちを相手にわかってもらおうとする願いは変わらないはずなのに。

子どもに限らず、このひな鳥のように何らかの心のサインを社会に向けて送っている人が身近にいるとしたら、周囲がそのサインに素早く気付くことさえできれば、適切なタイミングでその人の成長を手助けできるのかも知れません。

しかしながら年々時の流れも速くなり、また家族としての在り方や生活スタイルも変化し、家族全員が十分に顔を合わせる時間も減ってきている現代にあって、阿吽(あうん)の呼吸で関係を保ち続けるのもなかなか難しくなっているのも事実です。

私は人が人に対して支援や手助けをしようとする時、それがたとえ大人と子どもの関係であっても、その根底には、「上」から「下」へとか「強」から「弱」といったものとは違う、どこか互いに信頼し合う対等な関係がなくてはならないのではないかと考えています。

心にまだ準備がないうちに、一方的な強さで心のカラをつつき割ってしまったり、また今こそカラを割って脱皮しようとしている最中に、その力を封じ込めてしまうようなことが起きないよう、まずは信頼できる人間関係を身近な所から築いていかなければならないのだと思います。そのためには、たとえ家族であっても自分自身を理解してもらうため、また相手を理解しようと、互いに粘り強くコミュニケーションを交わし関係性を高め合っていくことが、これからの時代に求められているような気がしています。



花を見て思うこと

生徒指導主任 大西 良亮

今年の春もソメイヨシノが一斉に咲き、そして一斉に散っていきました。私たちにとっては見慣れた美しい光景ですが、実はとても不自然な現象です。

花というのは本来、咲くタイミングがそろっておらず、ある程度の期間内ではありますが、個体ごとにバラバラのタイミングで咲きます。そう思って学校内に咲くタンポポを見てみると、咲いているもの、まだつぼみのもの、既に咲き終わって綿毛に変わっているものなどさまざまです。

これは植物が長い時間をかけて獲得した生き残りの戦略なのです。一斉に咲いてしまうと、気候の急な変化（大雨や日照りなど）によって全部がダメになってしまう可能性があります。それを避けるために、同じ植物でもそれぞれ違ったタイミングで咲くのです。

人も同じです。特に子どもの成長スピードには大きな個人差があります。目に見える身体面だけでなく、精神面での成長にも個人差があります。つい私たちは他人と比べて、できること・できないことを考えてしまいがちですが、人の成長はレースではありません。個人の中でどのような成長があったかどうかを評価することが大切だと思います。

今、咲いていない花も、土の中では懸命に根を伸ばしているのです。焦らず、内側に持っている力を信じて、水をやっていきたいものです。

ちなみに、ソメイヨシノが一斉に咲く理由は、ソメイヨシノは人工的に作られた品種で、差し木によって増やした、いわゆるクローンだからです。いつか一斉に寿命が来て枯れてしまうのではないかと心配されています。



5月の主な日程

1日(月) PTA総会委任状回収 開校記念日(授業日となっています)	19日(金) 生徒会代表議会
2日(火) 朝会、眼科検診(1年+2,3年抽出者)	20日(土) 土曜授業参観 12時50分～ PTA総会 14時～ 部活動保護者会 15時～
3日(水) 憲法記念日	22日(月) 20日の代休
4日(木) みどりの日	23日(火) 道徳授業強化月間(～6/16)
5日(金) こどもの日	24日(水) 生徒会専門委員会
8日(月) 教育相談開始(～6/2)	25日(木) 心電図検査(1年) 学級プログラム委員会
9日(火) 耳鼻科検診(1年+2,3年抽出者) 3年生修学旅行前日OT(～4校時) 1年生小中合同防災引渡訓練	26日(金) 生徒会代表議会
10日(水) 3年生修学旅行(～12日) 学級プログラム委員会(1・2年)	30日(火) 内科検診(3年) ブロック長・副会議
16日(火) 内科検診(2年)、議長講習会 演劇教室(1年)	31日(水) 校納金振込日 ブロック結団式 生徒会代表議会
17日(水) 学級ミニ総会 生徒会専門委員会	



3年生修学旅行目前です

これまで授業や事前学習などで積み上げてきた京都・奈良に係る歴史を肌で感じ、班別行動等を通して、公德心や責任感、自主性を養うとともに、仲間を気遣い友情の輪を広げ、一生の思い出となる校外学習にしてほしいと願っています。事前・当日を含め、体調管理にはくれぐれも留意をしてください。